

本文 P8,14,36 TEQ(Toxic Equivalents)

ダイオキシン類の量を最強の毒性を有する2,3,7,8ジベンゾーパラジオキシンの量に換算した毒性等量。

本文 P20 ネットシェイプ (Net Shape)

後加工なしで最終の部品形状に極めて近いレベルまで成形可能な高精度の部品成形技術のことをいう。

材料歩留まりが向上し、機械加工等の後加工が不要になる。

本文 P36 COD(Chemical Oxygen Demand)

化学的酸素要求量。有機物による水質汚濁の指標で、水中の有機物が酸化剤により酸化分解されるに要する酸素量から算出される。

本文 P8,14,36 SI接頭語

n(ナノ): 10^{-9} 、p(ピコ): 10^{-12}

本文 P23 LCA(Life Cycle Assessment)

資源の採取から、製造、加工、物流、販売、使用、リサイクル、廃棄に至るまでの一連の各工程で環境負荷を定量的に分析・把握し、トータルな環境改善をめざそうとする手法のこと。

本文 P39 PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)

企業が工場などの操業によって環境中(大気、水域、土壌)に排出したり、廃棄物として移動する調査対象環境汚染物質の量を、自ら把握し国に報告し、国はデータを収集・整理し、公表する制度のこと。

本文 P16,36 BOD(Biochemical Oxygen Demand)

生物化学的酸素要求量。有機物による水質汚濁の指標で、水中の有機物が微生物により酸化分解されるに要する酸素量から算出される。

本文 P30 ゼロ・エミッション

資源として再利用できない廃棄物の排出をゼロにする活動を指す。実際には廃棄物をゼロにすることは困難で、最終的に埋め立て処分に戻る廃棄物をゼロにすることを目標にする企業が多い。

本文 P43 CHS(Century Housing System)

CHS住宅は、長期間にわたって快適に住み続けられる住宅を提供する為の設計・生産・維持管理にわたるトータルシステムを提案する住宅のことをいう。建設省の外郭団体(財)ベターリビングが認定制度を推進している。

本文 P19 COP(Coefficient Of Performance)

成績係数のことで、ある熱量に対して、それを得るために費やされるエネルギーとの割合。数値が大きいほど効率が良い。